

【令和4年度第1回愛媛県認知症施策推進会議 会議結果概要】

1 会議の名称

令和4年度第1回愛媛県認知症施策推進会議

2 開催日時

令和4年8月26日（金）18：00～19：30

3 開催方法

オンライン

4 出席者

委員 11名

事務局 5名（長寿介護課）

関係課 1名（健康増進課）

計 17名

5 内容

（1）開会

（2）課長挨拶

（3）委員紹介

（4）議 題

①愛媛県の認知症施策について

②市町の認知症施策の取組について

③意見交換

（5）閉会

6 審議の内容（全部公開・傍聴者0名）

（1）愛媛県の認知症施策について、市町の認知症施策の取組について

事務局から説明（資料1、資料2）

先に開催された「愛媛県認知症施策推進会議ワーキンググループ」の結果を報

告するとともに、令和3年度の愛媛県認知症施策の取組状況、市町の認知症施策の取組、若年性認知症支援施策(市町調査結果)、愛媛県高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画の達成状況、チームオレンジの取組等について説明した。

(2) 検討内容

[認知症初期集中支援チームについて]

- ・初期集中支援チームについて、6か月後に専門医や介護サービスにつながるケースが少なく、総合相談支援につなげるという結論で終わっている。
- ・初期集中支援チームについては制度を知らないケアマネも多い。
- ・市町によっては、ファーストタッチよりも、問題行動がある人に関わる事例が増えている。
- ・専門医につながっていないかかりつけ医のケースが多い。
- ・訪問支援対象者に「医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している者」が含まれているが、ケアマネからの情報がない。

[チームオレンジについて]

- ・今後も継続的に、チームオレンジコーディネーター研修を開催して欲しい。

[結果]

事務局から、今回意見のあった内容を集約し、次回会議で改めて各委員に提示したいと報告。

(その他)

・ [運転免許返納について]

- ・ 認知症の人は運転免許を返納することになるが、運転経歴証明書を取得するためには1,100円の手数料が必要。一部の市においては補助制度がある。全体的に広がればよい。

・ [支援困難事例について]

- ・ 家族がいるが遠方にて連絡がつかない人については、対応が難しい
- ・ 支援が必要と思われる事例でも、本人の同意が得られず介入が難しい。
- ・ 自分から距離が遠いと壁ができやすいが、関係性が上手くいけば壁を低くすることもできる。

〔事務局〕

保健福祉部生きがい推進局

長寿介護課介護予防係

電話 089-912-2431

FAX 089-935-8075